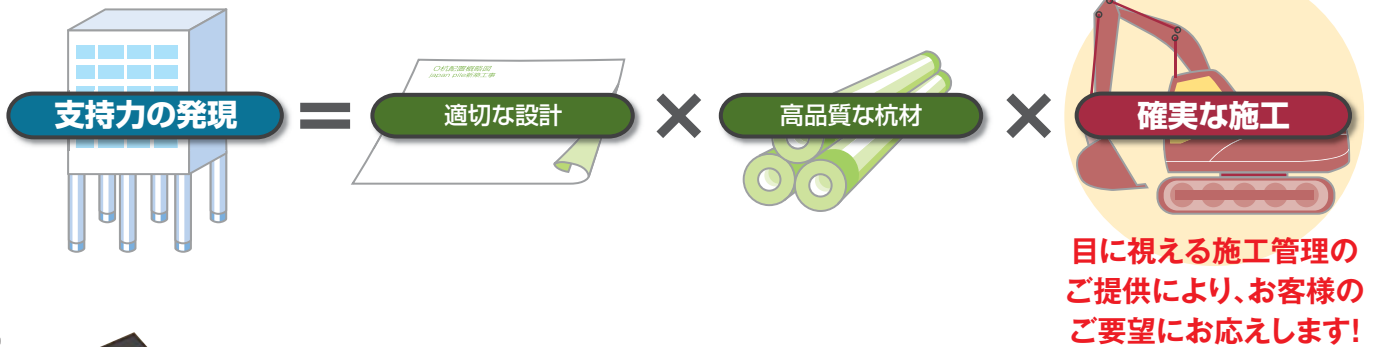


# JP施工管理システム

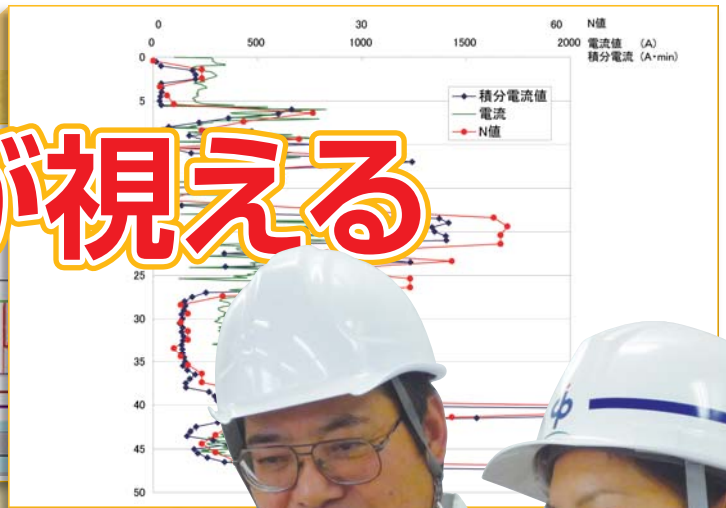
～ 見えない地盤を可視化する品質管理ツール ～

「JP 施工管理システム」は、見えにくかった施工の“見える化”を実現、リアルタイムに地盤状況、施工状況を把握できることにより、施工品質管理の信頼性向上と施工管理記録の充実をご提供いたします。



- ▶ 地盤の状況がわからない?
- ▶ 設計通り地盤・支持層があるのか不安?
- ▶ 適切な施工管理が出来ているか?
- ▶ 御施主様への分かりやすい説明方法は?

## 地盤が視える



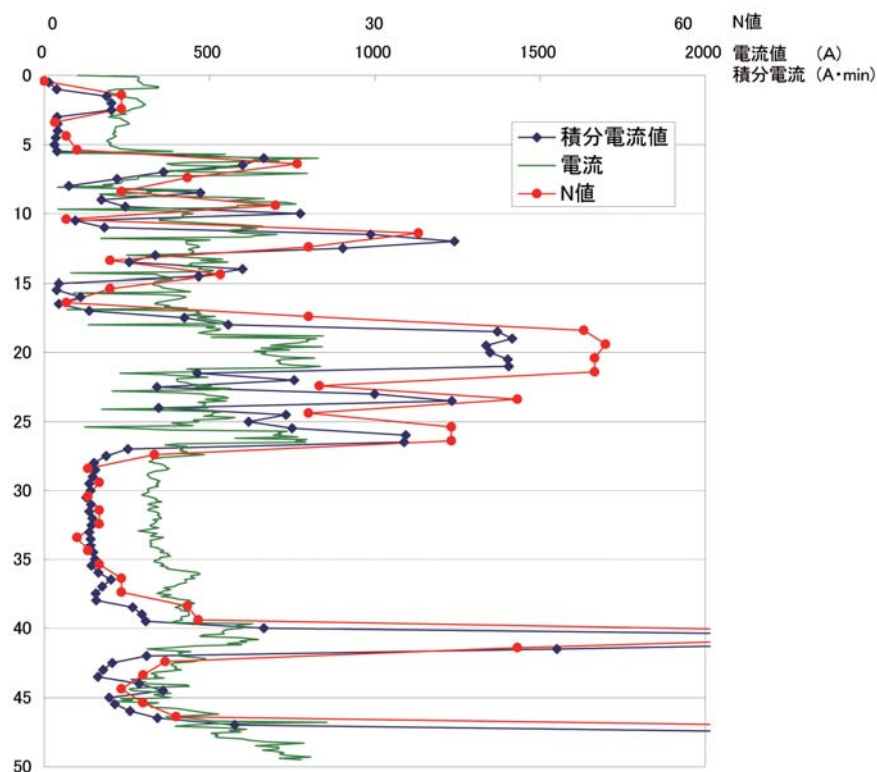
### 特長

- 品質管理の信頼性向上
- 施工管理記録の充実
- 施工能率の向上



## 1 地盤状況の確認

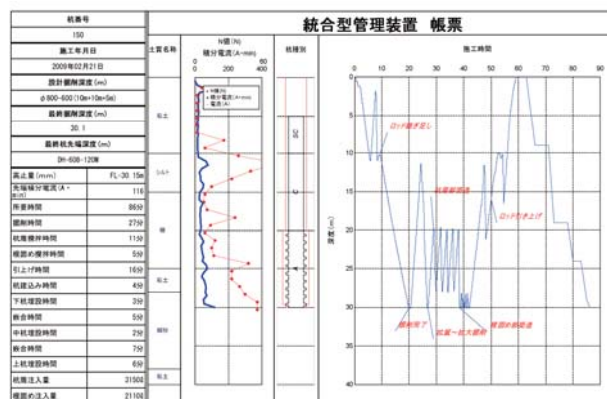
積分電流値（掘削に要した時間を加味した、電流値と掘削時間との積）は、ある区間を掘削するのに要したエネルギーを単位時間当たりで評価するため、電流値よりも、地盤の硬軟（≒ボーリングデータによるN値）に近似した変化を示します。積分電流値の軌跡とN値の分布を比較し、地盤状況を確認します。なお、積分電流値とN値との相関関係は、必ず比例するとは限りません。地盤調査や試験掘削等を含め、総合的に地盤性状の把握を行います。



## 2 施工状況の確認

本システムでは、地盤状況だけではなく、その他多くの有益な情報を一元管理にてリアルタイムに測定、表示、記録することができます。測定、表示項目は、**時間（掘削時間、注入時間等）、注入量、支持層・拡翼などの確認に利用される電流値、掘削深度、杭設置深度、拡翼の油圧管理**などに及び、お客様や施工に係る関係者の皆様に、適切な情報をご提供いたします。

## 3 帳票例



ジャパンパイル株式会社は、建物に必要な基礎、すなわち**支持力**をご提供しています。日本の地盤は非常に複雑であり、設計時点での十分な検討、地盤構成と杭仕様に適した施工法に加え、**確実な施工管理**が必要です。本システムにより、リアルタイムに**施工状況**を確認することで、**信頼される品質と安心**をお届けいたします。